

SWITCH BOX

Patent Number: JP11215649
Publication date: 1999-08-06
Inventor(s): KATO NOBUHIDE
Applicant(s): SUMITOMO WIRING SYST LTD
Requested Patent: ☐ JP11215649
Application Number: JP19980012655 19980126
Priority Number(s):
IPC Classification: H02G3/16
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a switch box whose recess in which a terminal connection part is provided is protected from the infiltration of water dropping on a cover while the switch box is installed in an engine room.

SOLUTION: Electrical components 12 such as relays, etc., are attached to the inside of a box main body 11. A recess 15 is formed in the outside surface of the box main body 11 and a terminal connection part 16 for the electrical components is provided in the recess 15. A cover 21 is attached to the recess 15 so as to be opened and closed freely. An inclined wall 23 which descends gradually toward the outside is formed on the upper end edge of the cover 21.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(12)公開特許(A)

(11)特許出願公開番号

(54)【発明の名称】配電箱

特開平11-215649

(金5頁)(2)

審査請求 未請求 請求項の数 4

(43)公開日 平成11年(1999) 8月 6日

(71) 出願人 住友電装株式会社(三重)

(51)Int.Cl.⁵ 識別記号
H02G 3/16

(72) 発明者 加藤 信秀

(21) 出願番号 特願平10-12655

(22) 出願日 平成10年(1998) 1月26日

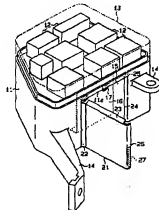
F1
H02G 3/16 A

(74) 代理人 弁理士 恩田 博宣

(57)【要約】

【課題】 エンジンルーム内に装設された状態で、カバー上に水が落下した場合でも、その水が端子接続部を配設した凹所内に浸入するのを防止することができる配電箱を提供する。

【解決手段】 ボックス本体11内にリレー等の電気部品12を装着する。ボックス本体11の外側面には凹所15を形成し、その凹所15内には電気部品に対する端子接続部16を配設する。凹所15内には蓋体21を開閉可能に取り付ける。蓋体21の上端縁には外側方に向かって次第に下降する傾斜壁23を形成する。



【発明の属する技術分野】 この発明は、自動車等の車両のエンジンルーム内に装設されて、各部への電源の供給に使用される配電箱に関するものである。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ボックス本体11内にリレー等の電気部品を装着し、ボックス本体の外側面には凹所を形成し、その凹所内には電気部品に対する端子接続部を配設した配電箱において、

前記凹所には蓋体を開閉可能に取り付け、その蓋体の上端縁には外側方に向かって次第に下降する傾斜壁を形成した配電箱。

【請求項2】 前記凹所はボックス本体の外側面に、上端の一部を残すとともに下方へ開口するように形成し、前記蓋体を閉止位置に配置したときに、蓋体の傾斜壁の上端縁が凹所内に侵入配置されるようにした請求項1に記載の配電箱。

【請求項3】 前記蓋体は凹所の一侧縁に薄肉ヒンジ部

を介して一体に連結形成した請求項1または請求項2に記載の配電箱。

【請求項4】 前記蓋体の自由端には、蓋体を閉止位置に配置したときに、ボックス本体の外側面の係止爪に係合可能な係合爪を形成した請求項1ないし請求項3のいずれかに記載の配電箱。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明の配電箱の一実施形態を示す斜視図。

【図2】 その配電箱の要部縦断面図。

【図3】 同様に配電箱の要部横断面図。

【符号の説明】

11…ボックス本体、11a…上端縁の一部、12…電気部品、13…カバー、15…凹所、16…端子接続部としてのバスバー、17…ナット、18…ケーブル、19…端子、20…ボルト、21…蓋体、22…薄肉ヒンジ部、23…傾斜壁、25…係止爪、27…係合爪。

